

第 151 号

発 行

沼津地区環境保全協議会

沼津市米山町 6-5

沼津商工会議所

編 集

同会 広報部会



沼津地区環境保全協議会

ひとこと …1

「沼津市環境政策課の担当業務について」

沼津市環境政策課

セミナー開催報告 …2

テーマ「今そこにある危機！BCPと特別保証で備えよう」

ダイドードリンコ(株)中部第二営業部富士オフィス 松井康浩

沼津市環境政策課だより …5

会の動き …6

環境保全 小さな努力の 積み重ね

沼津市環境政策課の担当業務について

沼津市環境政策課長 成田 博

日ごろから、沼津地区環境保全協議会の皆様には、本市の環境行政並びに環境保全につきまして、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、コラム執筆の機会を得ましたので、環境政策課の業務内容についてご紹介させていただきます。

環境政策課は、平成28年4月1日付けの組織改正により、環境企画室が環境企画係に変更となり、環境保全係と環境企画係の2係で業務を行っていくことになりました。

まず、環境保全係ですが、生活環境の保全を図るため、市内の大気汚染物質の濃度や河川・地下水の水質及び自動車の騒音等を測定・監視しているほか、大気汚染防止法等環境法令の規制対象となる工場等への立入検査を実施するなど、公害の未然防止に努めています。また、騒音や野焼きなどの公害問題でお困りの方の公害苦情相談にも対応しております。

このほか、騒音規制法、振動規制法及び土壌汚染対策法等環境法令に関する届出受理業務を行っています。

次に、環境企画係では、低炭素社会や循環型社会及び自然共生社会の実現を目指して、「沼津市環境基本計画」の推進を図っております。

具体的には、市民エコプロジェクト支援事業やアース・キッズ事業、エコ活動コンテスト等を実施しているほか、地域エコリーダーの育成を通じて、環境教育や省エネ活動の啓発・推進を図っています。

また、新エネルギー・省エネルギーの導入促進に関しましては、クリーンエネルギー賦存量調査に基づき、太陽光発電システム、自然循環型太陽熱温水器等の設置に対し、補助制度を設けています。

なお、今年度は、既存住宅の床・壁・天井の断熱や窓の断熱等、省エネルギーフォームに対しても補助金の範囲を拡大したほか、小水力発電等各種補助金に関する説明会を実施し、地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の削減に積極的に取り組む予定です。

環境政策課では、これからも地域の環境保全や地球温暖化防止のほか、市民一人ひとりが身近な環境について考え、生活に密着した環境にやさしい「環境活動」、「エコ活動」を無理なく、楽しみながら、続けていただくことができるよう、市民の皆様とともに取り組んでまいりたいと考えておりますので、沼津地区環境保全協議会の皆様のご協力を、引き続きお願い申し上げます。

緊急 BCP セミナー

「今ここにある危機! BCP と特別保証で備えよう!」

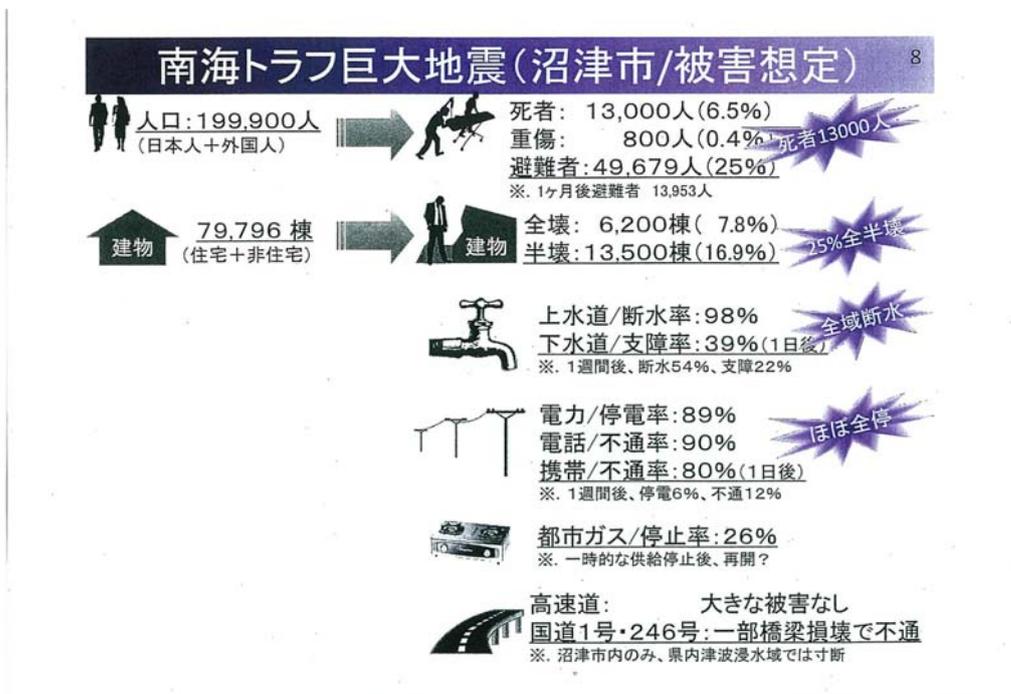
ダイドードリンコ(株) 松井康浩

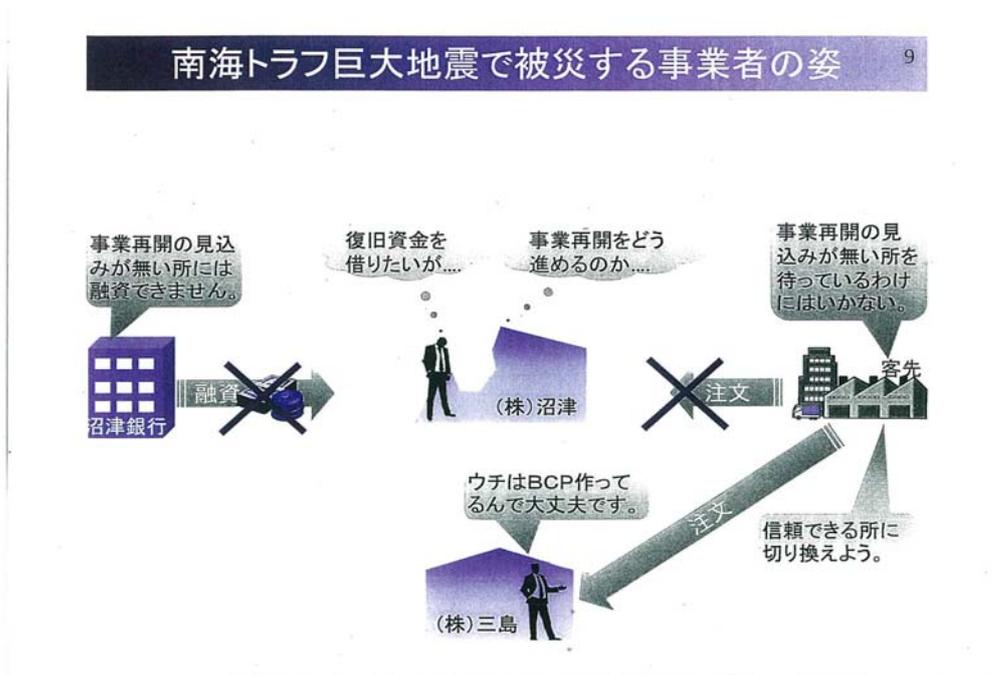
平成 28 年 7 月 1 日(金)沼津商工会議所 4 階会議室で BCP 緊急セミナーが開催されました。
本セミナーでは、(株)アースコンサルティング 中小企業診断士: 庄司正樹氏より、現在、
想定される南海トラフ地震の影響・BCP の概要・実態について、解説していただきました。

1. 今ここにある危機

数あるリスクの中で、地震は発生確率が科学的に算定され変動が少なく、南海トラフ地震においてはすぐそこまで来ている状況にあり、沼津市の被害想定・被災する事業者の姿について、説明がありました。

- ・ 阪神淡路大震災 (1995/1/17) 30 年以内の発生確率:0.02~8% 死者:6,434 人
- ・ 東日本大震災 (2011/3/11) 30 年以内の発生確率:10~20% 死者:18,455 人
- ・ 熊本地震 (2016/4/14) 30 年以内の発生確率:8% 死者:49 人
- ・ 南海トラフ地震 (20XX) 30 年以内の発生確率:70%死者: 32 万人 (静岡 11 万人)





2. BCP の概要・実態

BCP とは: 事前に緊急事態を想定して準備し、緊急時でも事業を継続する計画

BCP 対策については、一見防災への取組みに目が行ってしまいがちになるが、防災は緊急時のみ対象の備えであって、本来は緊急時～復旧時～事業再開への備えが重要。

また、自社だけではなく、取引先等外部の関係するもの全てについての考えが必要との説明がありました。

BCP 対策の 3 つの特徴として

- ① 目標復旧時間を決める
- ② 継続事業を事前に決めておく
- ③ 代替を用意しておく

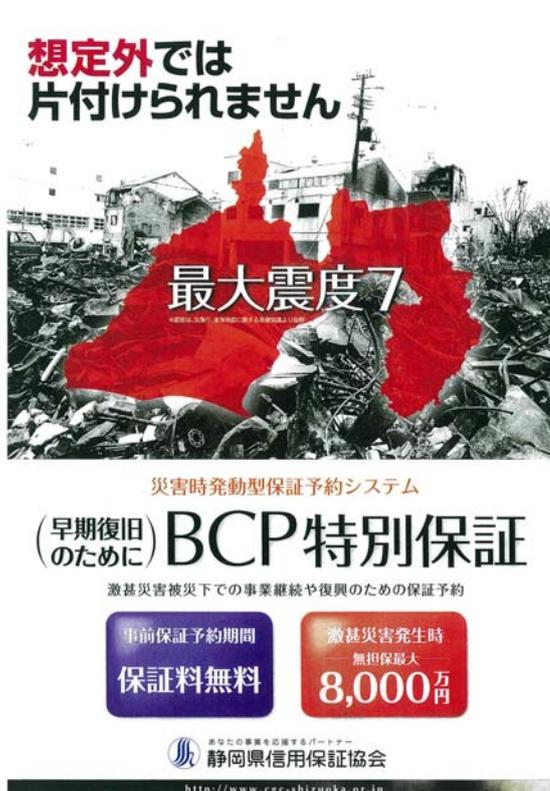
実際に熊本地震で起きた事業プロセスの影響としてアンケートを集計した結果、製造業の場合、材料の調達で 27% 停止遅延が発生、生産においては 21% 停止遅延、出荷においては 26% 停止遅延が発生 という結果が出ていて、停止遅延の原因としては、従業員の被災 36%、施設・設備の被災 56%、交通事情の悪化 47%、取引先の被災 36% ライフラインの被災 33% という結果が出ているとのことでした。

その中で、事前に BCP を策定していた企業については、定めた通りに対応できた企業が 33%、定めた通りではないが、臨機応変に対応できた企業が 41% と一定の効果が出ており、同業からの需要を取り込み、震災前以上に業績が向上している企業もあったと説明がありました。

3. BCP 特別保証

BCPの策定方法としては、専門家による指導や独学での策定となるが、「静岡県版のBCPモデルプラン」の活用や、静岡県産業振興財団等へ専門家の派遣制度が利用可能で、策定の段階で助けとなる。

また、BCPを策定した企業の為の災害時資金支援のシステムとして、静岡県信用保証協会が実施している「BCP特別保証」があり、審査内定が出た企業に対し災害発生時に復興資金の支援を受けられる話がありました。



想定外では片付けられません

最大震度7

災害時発動型保証予約システム

(早期復旧のために) BCP特別保証

激甚災害被災下での事業継続や復興のための保証予約

事前保証予約期間 **保証料無料**

激甚災害発生時 **無担保最大 8,000万円**

あなたの事業を応援するパートナー
静岡県信用保証協会
http://www.ccc-shizuoka.or.jp



BCP特別保証 災害時発動型保証予約システム

静岡県信用保証協会の「BCP特別保証」は、BCPを策定した企業のための災害時資金支援のシステムです。

BCP特別保証の概要

対象条件	BCP(事業継続計画)を作成している中小企業者
保証内容	激甚災害保証制度等による 有効期間 事前内定通知発付日より1年
※保証予約期間中に保証料は一切発生しません。※災害発生時には、あらかじめ正式の申込みが必要です。	
対象事業継続計画(以下)のBCPに準拠した形態の計画であること	
中小企業BCP策定運用指針【基本コース】(中小企業庁)	http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/
静岡県事業継続計画(BCP)モデルプラン【第1-3版】(静岡県)	http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-510/bcp/index.html
中小企業BCPスタッフガイド(特定非営利活動法人事業継続推進機構)	http://www.bcao.org/data/01.html
地域建築における災害時事業継続の手引き(社団法人建築建設業協会)	http://www.zanken-net.or.jp/zenken-ktabi/index.html
施工団体が策定を支援した計画(専門家の支援は必須)で、中小企業庁及び県の定めたBCPの「自己評価チェックリスト」の必須項目を満たした計画	

施工団体の注: (高圧送電線沿道7mに帯状に建設された施工企業、高圧送電線沿道に帯状に建設された施工企業、中小企業等共同組合の共同組合、帯状に建設された中小企業等共同組合)

実際に災害が起こったら...

利用保証期間	激甚災害保証制度	災害発生時	国が指定した市街
資金使途	事業の再開に必要な運転資金、または設備資金	保証期間	10年以内
保証制度	28,000万円	保証料	0円
信用保証料	年0.7% (但し、料率は随時変動)	返済方法	期日一括払込/分割払込
担保	28,000万円を超える場合は必要。※8,000万円以内でも業種等の場合が異なります。		

※ご利用にあたっては保証書の審査があります。ご申請に該当しない場合もありませんのでご了承ください。

BCP策定、BCP特別保証のご相談は、当協会をはじめ、お近くの金融機関、施工会館、商工会、中小企業団体中央会でも受付けています。

本 店 TEL 054-252-2121 (〒420-0777 静岡市東区東幸町4-1 (フューニネット静岡支店5F))
 浜 宮 店 TEL 053-458-1212 (〒420-0968 浜宮町中田3-300-6 (藤原町ビル5F))
 沼 津 店 TEL 055-926-0100 (〒410-0801 沼津市北山町1-1 (沼津商工会館新館2F))

あなたの事業を応援するパートナー
静岡県信用保証協会

以上 BCP のとらえ方・今後の取り組み方について、有意義な情報を提供されたと思います。今後、想定される災害に向け、改めて見直しの必要性を強く感じました。

「沼津市環境基本計画」の進捗状況について

環境政策課長 成田 博

日ごろ、「沼津地区環境保全協議会」の皆様には、本市の環境行政及び環境保全につきまして、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本市では、貴協議会をはじめ多くの市民の皆様の参画をいただき策定しました「沼津市環境基本計画（H23～H32）」に基づき、環境関連施策や市民協働重点プロジェクトの推進を図っており、皆さまのご協力により、下記のとおり少しずつではございますが計画が進んでいるところです。

◆沼津市環境基本計画における数値目標達成状況（※H27 末時点 全 30 項目より一部を抜粋）

※評価基準（◎：中間目標達成／○：基準値より維持・向上／△：基準値より低下）

指標	基準値 (H21)	実績値 (H27)	中間目標 (H27)	評価	最終目標 (H32)
エコアクション 21 認証取得事業所数	40 社	62 社	60 社	◎	80 社
河川の環境基準達成率（市内 11 河川、BOD）	90.9%	100%	100%	◎	100%
水質事故件数	10 件	6 件	7 件以内	◎	5 件以内
大気・ダイオキシンの立入検査 （※各 5 箇年計画に基づく立入検査の実施）	年 21 件 (21/120)	年 23 件 (H23 から 72/120)	年 24 件 (H23 から 96/120)	○	年 24 件 (H28 から 120/120)
公害苦情件数	163 件	99 件	130 件以内	◎	100 件以内
市民アンケートで緑が多いと感じる市民の割合	44.5%	53.6%	50.0%	○	55.0%
市民一人が出すごみの量	943g/人・日	867g/人・日	906g/人・日	◎	872g/人・日
すまいるしょっぷ店舗数	74 店舗	41 店舗	85 店舗	△	100 店舗

※その他の指標も含めた計画の進捗状況につきましては、市ホームページに掲載の「平成 27 年度 沼津市環境基本計画年次報告書」をご参照ください。

本計画も策定より 6 年目を迎え、策定後の社会環境の変化やそれに伴う施策や取り組みの変化に対応し、より実効性のあるものとするため、計画の中間年となる昨年度に見直しを行いました。事業者の皆様方におかれましては、本計画の推進に向けて引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

会の動き

☆ 平成28年3月11日

【広報部会】 水と空 第150号発行

☆ 平成28年4月21日

【理事会】 (1) 定時会員総会について

(2) 今後の事業の進め方について

☆ 平成28年5月23日

【定時会員総会】

(1) 平成27年度事業報告及び収支決算承認の件

(2) 平成28年度役員改選の件

(3) 規約の一部改正について

(4) 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)決定の件

<記念講演会>

テーマ 「静岡県の環境政策について」

講師 静岡県暮らし・環境部環境局環境政策課 課長 織部康宏氏

テーマ 「省エネネットぬまづの活動について」

講師 沼津地区環境保全協議会 会計監事 佐竹哲郎氏

<懇親会>

☆平成28年6月10日

【地域貢献事業】沼津地区環境保全協議会メンバーによる三社会千本浜清掃

☆平成28年6月21日

【広報部会】 (1) 第151号「水と空」の企画について

(2) その他

【事業部会】 (1) 事業部会活動について

(2) その他

☆ 平成28年7月1日

【セミナー】 テーマ 「今そこにある危機！BCPと特別保証で備えよう！」

講師 (株)アースコンサルティング 代表取締役 庄司正樹氏

☆ 平成28年7月27日

【セミナー】 テーマ 「電気de省エネ 並びに 電気災害と事故防止対策について」

講師 関東電気保安協会 沼津事業本部 職員